



〒647-0031 和歌山県新宮市田鶴原町 2-10-1 TEL:0735-22-8431 校長 谷口 幸生

立冬（今年は11/8）が過ぎました。「立冬」は冬が始まる頃とされていますが、今年は、暑かったですね。福島県福島市では、3日に気温が26℃と11月の観測史上一番となったそうです。この時期にクワガタも発見されています。季節外れの暖かさですね。でも、気がつけば日脚もめっきり短くなり、冬の訪れを感じております。冬が駆け足で近づいてきているようです。季節の変わり目、布団から出るのもつらくなってきました。くれぐれも体調には気をつけて下さい。

<運動会ありがとうございました。>

「太陽のようにあつく！たのしくがんばろう」をスローガンに、紀州っ子エクササイズで始まり、徒競走、リレー、ダンスと、どの種目も保護者やご来場の皆様に見せたい一心で、子どもたちは頑張りました。今年は、6年生が保護者・教師と玉入れもしました。6年生も保護者も楽しめたようです。応援の子どもたちも盛り上げてくれました。保護者の皆様も心強い応援ありがとうございました。



<おめでとうございます>

◇郡学校美術展

- 《特選》（1年）大槻美都（2年）面 宏臣、松下聡太（3年）川嶋朔也、脇濱瑠良（5年）野間敬太（6年）石垣咲良、廣里瑚朱
- 《準特選》（2年）橋本 蓉、山本善貴（3年）竹中弥博、石橋蒼斗、（5年）奥地一星、三浦六花（6年）浅山來羽心、日下部 颯、宮地さつき

<全国学力・学習状況調査の結果について>

4月18日に行われた全国学力・学習状況調査（6年生対象）の結果が学校に送られてきました。今年度は、本校児童の学年正答率が、全国（県）平均より国語-9.2（-10）ポイント、算数-8.5（-9）ポイントという結果になりました。分析した結果、課題点と今後の学校の取組についてお知らせします。

課題点

- 国語
- ・記述式で答える3つの問題では、県や全国と比べて、11ポイント～21ポイントのマイナスになり、無解答率が24ポイント～30ポイントという結果になりました。誤答の多くは、字数が足りないものや条件が満たされていないものでした。
 - ・漢字を書く2つの問題では、2問とも正答率が50ポイントに満たしていない状況でした。
- 算数
- ・求め方と答えを式や言葉、数を用いて記述式で答える3つの問題において、18ポイント～23ポイントのマイナスになり、無解答率が15ポイント～37ポイントという結果になりました。誤答の多くは、式と言葉の両方が必要なものに対して、どちらか一方のみになっているものでした。また、記述に対する苦手意識から無解答になっている傾向がありました。

今後の取組について

- ・漢字の定着に向けて、国語の時間やドリルタイム等で少しずつ毎日行っていく。
- ・クロームブックを使って、eライブラリ等で復習に取り組んでいく。
- ・「自分の考え」を書いて相手に伝える力の向上のために、各学年・各教材に応じて指導者が効果的な共有の場面を意図的に設定し、児童が新しい発見をしたり豊かな発想に出会ったりして、自分の考えを広げたり深めたりすることができる授業づくりを研究していく。